



メキシコシティ国際空港

カスタマーケーススタディ

- V-Smart iCLASS® リーダ
- HID iCLASS® 13.56 MHz 非接触式スマートカード、16kビット (2kバイト)
- HID Corporate 1000™ プログラム

ACIがiCLASSソリューションを選んだ主な理由

1. クレデンシャルレベルで必要な重要な認証機能
2. 将来の拡張に対応する拡張性が高いクレデンシャル発行手順
3. バイオメトリックソリューションによる立ち入り禁止区域への厳格なアクセスコントロールの実現と偽造の可能性の排除

バイオメトリックリーダーと非接触式スマートカードによって 空港のセキュリティシステムを強化

AICMとアクセスコントロール

旅行者および商業の玄関口として、メキシコシティ国際空港 (AICM) はメキシコの経済発展に極めて重要な役割を担っており、急速に成長しているこの国の繁栄と世界からのアクセスを実現しています。

AICMはラテンアメリカで最も活気のある空港で、世界のトップ30に数えあげられる乗客、離発着、および貨物が最も活発に動いている空港の1つです。メキシコシティから東に6マイルのところにある空港は、メキシコで最大を誇る国際線と国内線の中核で、世界300ヶ所以上への直行便があります。この空港は、レストラン、売店、ホテルの予約カウンタ、観光案内所、ATM、銀行、外貨両替所、ビジネス施設、および郵便局といった数多くのすばらしい近代的な施設を誇っています。

AICMの業務はますます複雑になっているため、空港は大規模な工事を行い、新しいコンコースとターミナル (第2ターミナル) を建設しています。新しい施設が建設されると、乗客の収容力が50%増加すると期待されています。これにより、空港は現在の3,200万人の旅行者に加えて1年につき新たに1,600万人の乗客に対応できるようになります。

しかし、このようなすべての業務に関連してアクセスコントロールの問題が大きな関心事になっています。年間およそ340,000便を運航し、約20,000人の現地職員がいるAICMには、重要なアクセスコントロール要件があります。そのため、地域のリーダーとしてAICMはアクセスコントロール業界をリードするメーカHID Globalに問い合わせ、ニーズに対応する支援を求めました。

セキュリティの階層

テロリストの攻撃を阻止し、国内外の輸送ネットワークを保護するといった輸送セキュリティは、すべての空港にとって非常に重要な課題です。空港で効率的に旅行者のセキュリティを守る方法の1つは、セキュリティ階層を設けて航空便の乗客を保護することです。階層には、空港のチェックポイント、訓練犬による検査、航空警察、手荷物検査、および爆発物検査などのセキュリティ対策が含まれています。階層ごとの保護はそれだけでテロリストの攻撃を阻止することができますが、階層のセキュリティが飛躍的に高まると全体のセキュリティシステムがさらに強化されます。

もうひとつの空港に偏在してセキュリティを形成するものが、アクセスコントロールです。空港の主要区域へのアクセスを制御することが、セキュリティの重要な課題です。AICMの規模、設備、および複雑さを考慮すると、ある領域へのアクセスコントロールは大きな問題になる可能性があります。





「AICM は、最先端で最高のシステムに移行する時期とニーズを判断していました。」

Enrique De la Mora 氏
AICM の空港認証責任者

アクセスコントロールのニーズ

AICM がシステムのアップグレードを考えたとき、空港の認証管理者で AICM のセキュリティ担当である Enrique De la Mora 氏は、インテグレータである IR Systems S.A. de C.V. の Ernesto Ibarra 氏と協力して AICM のアクセスコントロールに対するニーズの範囲を定義しました。さまざまな問題を評価すると、空港のセキュリティは以下の事柄に左右されることがわかりました。

- 規模と複雑さ：AICM の規模、便益、および複雑さにより、立ち入り禁止区域へのアクセスを制御することは大規模な取り組みになりました。
- 複数要素の認証：人為的損傷行為およびIDの盗難を考慮して、空港は何らかの複数要素を認証してVIPルームおよび業務区域といった立ち入り禁止区域への厳重なアクセスコントロールを維持する必要性がありました。AICM の管理者は、確実に「適切な」人々を入れて「不適切な」人々を締め出す必要性がありました。
- 安全性の高いクレデンシャル：有効な認証機能がクレデンシャルレベルで必要とされていました。空港が選んだクレデンシャルは偽造されにくいものでなくてはならないため、カード発行過程の信頼性を保証していました。
- 拡張性の高いソリューション：クレデンシャル発行は、安全な上に流動的な工程で行われる必要もありました。クレデンシャル発行手順は、新しい場所と職員の状況に合わせて拡張できなくてはなりません。予定されている新ターミナルのオープンに対して、AICM の管理者は、すべての施設に対応するバッジを各従業員に提供する必要が 1 回だけで済むことを望んでいました。
- 最新技術：De la Mora 氏と AICM は、最新技術にアップグレードする準備ができていました。「1998年からHIDカードとリーダーを備えた統合型 125kHz 近接ベースアクセスコントロールシステムを使用していました。AICM は、最先端で最高のシステムに移行する時期とニーズを判断していました。」と、De la Mora 氏は述べています。

ニーズと理由を判断して、AICM は、技術および専門技術の革新的なアプリケーションに対応している HID Global に問い合わせました。AICM の管理者は、極めて重要な要件に対処するには HID Global のカードとリーダーが適切なソリューションであると判断しました。

新しいソリューションの導入

機能範囲の評価と HID Global 製品を以前使用した経験をもとに、AICM はアクセスコントロールハードウェアの購入に確信を持っていました。AICM は、V-Smart iCLASS アクセスコントロールリーダーと 16k ビット (2k バイト) 非接触式スマートカードをベースにした新しいアクセスコントロールシステムを設置しました。

Bioscrypt および HID が提供する機器では、カード所有者が立ち入り禁止区域に入るために ID 認証に加えてバイオメトリック認証を行う必要があります。HID iCLASS®13.56 MHz リード/ライト非接触式スマートカード技術が搭載されている指紋リーダーは、空港内の VIP ルームや業務区域などの立ち入り禁止区域へのアクセスを管理します。バイオメトリックリーダー機能 (Bioscrypt の指紋認証を使用) と HID iCLASS 非接触式スマートカードリード/ライトモジュールを組み合わせることで、極めて重要な場所で高度なセキュリティを実現するのに最適な二重認証が 1 つのユニットのリーダーで実現します。



空港が選択したクレデンシャルは、非常に安全性の高い印刷機能など最新のセキュリティ機能を備えています。

「V-Smart iCLASS によって ID 認証プロセスが二重化されています。制御されたドアを通過したい場合は、まずアクセスコントロールカードを提示して身元確認を行う必要があります。カードが正確に読み取られて認証されたら、指をバイオメトリックリーダに置いてクレデンシャルの所有者がクレデンシャルを発行された本人であることを証明します。この方法により、カード所有者のものではないカードで入場することは不可能になります。」と、De La Mora は強調しました。

HID Global ソリューションが AICM のニーズに対処した方法

規模と複雑さ

空港職員と潜在的な侵入者の数を考えると、ID 認証と空港内の立ち入り禁止区域の使用許可を取り巻く業務を効率化するためには V-Smart iCLASS リーダの電子アクセスコントロールシステムを使用しなければかなり無理があると De la Mora 氏は考えました。従業員、空港職員、清掃および保守スタッフ、および荷物運搬者といった空港のカード利用者の大部分には、バイオメトリックソリューションを使用してアクセスコントロールを行う方法が適していました。

複数要素の認証

極めて重要な場所で高度なセキュリティを実現するために、新しいアクセスコントロールシステムのユーザは、ID クレデンシャルをリーダに提示してから Bioscrypt のデバイスに指紋を読ませてカード所有者の ID を証明します。これにより「他人のカードを持って立ち入り禁止区域に入ることはできない」と、AICM 空港の認証管理者である Enrique De la Mora 氏は断言しました。

安全性の高いクレデンシャル

空港が選択したクレデンシャルは、非常に安全性の高い印刷機能など最新のセキュリティ機能を備えています。クレデンシャルには、ユーザのカラー写真、氏名、役職、勤務先、使用日、およびその他のデータが印刷されています。さらに、カード所有者の業務区域を識別するために色分けされており、セキュリティを強化するためにホログラフがラミネート加工されています。

拡張性の高いソリューション

空港の認証管理者は、1 日に 25~50 枚の恒久クレデンシャルと約 200 枚の臨時クレデンシャルを発行します。第 2 ターミナルの業務（2006年11月開始予定）が始まるとカードの発行は増加すると見られています。現在のカード所有者は同じ ID クレデンシャルを使用して空港の第 1 ターミナルから新しい第 2 ターミナルへ移動することができます。管理者は、新ターミナルがオープンしたらアクセスコントロールを管理するために 51 台の V-Smart iCLASS リーダを追加購入する予定です。

最新技術

指紋バイオメトリックリーダは信頼性の高い成熟したソリューションであると実証されており、世界中で最も広く空港に導入されている技術です。V-Smart iCLASS リーダは「個人の権限」と「個人の特定」を保証することによって、二重認証セキュリティを実現します。iCLASS とアクセスコントロールシステムには強力な互換性があるため、Bioscrypt V-Smart iCLASS システムをシームレスかつ経済的に空港の要件を満たすように統合することができます。バイオメトリック認証は V-Smart iCLASS リーダがある場所で行われ、サー



「V-Smart iCLASSによってID認証プロセスが二重化されています。カード所有者のものではないカードで入場することは事実上不可能です。」

Enrique De la Mora 氏
AICM の空港認証責任者

HID CORPORATION 南北アメリカおよび 本社

9292 Jeronimo Road
Irvine, CA 92618-1905
電話：(800) 237-7769
電話：+1 (949) 598-1600
Fax: +1 (949) 598-1690

HID CORPORATION アジア太平洋地域

19/F 625 King's Road
North Point, Island East
Hong Kong
電話：(852) 3160-9800
Fax: (852) 3160-4809

HID CORPORATION, LTD ヨーロッパ、中東、 およびアジア

Homefield Road
Haverhill, Suffolk
CB9 8QP England
電話：+44 (0) 1440 714 850
Fax: +44 (0) 1440 714 840

HID CORPORATION 日本

横浜市中区元浜町 3-21-2
ヘリオス関内 Rm1107
〒231-0004
電話：045 (222) 3438
Fax: 045 (222) 3439

バでリモートには行いません。また、バイOMETリックテンプレートを安全に iCLASS 非接触式スマートカードに保存するために個別の配線接続ネットワークをインストールしてテンプレートを管理する余分な費用がかかりません。

これらの機能に加え、AICM は HID の製品と共に提供される標準サービスによって首尾よくセキュリティ統合を実現することができました。HIDのサービスの1つはCorporate 1000 プログラム™です。これは、エンドユーザ専用のカスタマイズされた 35 ビットのカードフォーマットを提供し、「1枚のカードによるソリューション」を実現します。このプログラムにより、AICM に 100 万個以上の個別のカード番号を使用することができます。カード番号は、製造工程で追跡されているため重複することはありません。Corporate 1000 プログラムにより、空港が認可したインテグレータである IR Systems は空港の代わりに HID Global からカードを購入できる唯一の存在であることも保証されます。

新システムの稼働

20,000 枚近いカードが空港職員、航空会社社員、清掃および保守スタッフ、および荷物運搬者といったさまざまな人々に発行されて使用されていますが、そのカードとバイOMETリックソリューションを併用することによって立ち入り禁止区域へのアクセスコントロールを正確に行い、偽造の可能性を事実上排除することができます。

これまでに、空港は施設をセキュリティ保護するために 60 台以上の Bioscrypt の V-Smart iCLASS リーダを導入してきました。空港内の注目が集まる場所へのアクセスを制限する指紋リーダーには、HID iCLASS 13.56MHz リード/ライト非接触式スマートカード技術が備わっています。iCLASS クレデンシャルの幅広い利用によって、AICM は、将来既存の HID iCLASS クレデンシャルの使用をベースにしてその他のアプリケーションの実装を考える余裕もあります。

HID Global のソリューションは、空港で起こりうる不法侵入およびその他の犯罪行為に関する AICM の要望に答えているため、AICM のアクセスコントロールのニーズに対して理想的なソリューションとなっています。V-Smart iCLASS リーダの使用と HID の Corporate 1000 プログラムの特長により、カード所有者は同じクレデンシャルを使用して空港の第 1 ターミナルから第 2 ターミナルに移動することができます。

結論

人々、プロセス、および技術によって、空港利用者（観光者、ビジネス旅行者、貨物運搬者など）は継続して AICM の巨大な国際商業ネットワークに依存することができるため、メキシコの経済に非常に大きなチャンスを生み出しています。安全性の高い国際空港によって、メキシコは国際的な貿易パートナーに近づくことができるだけでなく、北米自由貿易協定 (NAFTA) の社会的および経済的な利益を得ることができるようになります。

HID Global は、輸送セキュリティに最適なソリューションの提供を目指しています。セキュリティのアクセスコントロール「階層」を専有しているため、AICM はテロ対策セキュリティを実装する際に HID と Bioscrypt の高度な指紋技術ソリューションの利点を認識しています。